

非公開の天龍寺宝蔵院と大河内山荘を訪ねる

主催：J I A近畿支部事業委員会・京都地域会事業委員会

協賛：J I A近畿支部賛助会員委員会

[CPD：4単位（申請中）]

近畿（京都、奈良、滋賀、兵庫、大阪、和歌山）の非公開の名建築や庭園を訪ねるシリーズとして、
第1回は、宝蔵院と大河内山荘を京都地域会の志村公夫氏の案内にて見学いたします。



出典 <http://www.hogonin.jp/> 「大亀山 宝蔵院」



出典 ウィキペディア (Wikipedia) 「大河内山荘」

宝蔵院は大正8年迎賓館として建設され、その後天龍寺の塔頭になりました。その庭園は紅葉の名所として有名であり、書院と茶室は通常非公開であります。当時の名工により得がたい建材を使って作られた数奇屋を見学いたします。

宝蔵院より、緑豊かな小道を大河内山荘まで歩き、山荘では名庭を見ながら、お茶と茶菓子を頂きます。

山荘の創作は大河内傳次郎が、寝殿造、書院造、数奇屋造等の建築物を、数奇屋師「笛吹嘉一郎」に依頼して建築、庭師「広瀬利兵衛」と共に創造に明け暮れた山荘であります。



日時： 2012年3月27日（火） 12：50～16：30

集合場所： 12：50 天龍寺山門前（時間厳守）

電車京福電鉄嵐山線「嵐山」駅前

JR嵯峨野線「嵯峨嵐山」駅下車徒歩13分

阪急電車「嵐山」駅下車徒歩15分

定員： 30名（参加対象は、正会員・賛助会員および同伴者）

参加費： 1000円（拝観料・資料代・お茶代を含む、申込先着順）

参加申込： 3月20日（火）までにJ I A近畿事務局（緒方）へお願いします。

Eメール： jia@bc.wakwak.com FAX： 06-6229-3374